

梅雨明けに関するお知らせ

福岡管区気象台は、本日（7月30日）「九州北部地方（山口県を含む）は、梅雨明けしたと見られます」と発表しました。

九州北部地方（山口県を含む）は、湿った空気の影響により曇りとなっている所がありますが、高気圧に覆われて概ね晴れとなっています。向こう一週間は、高気圧に覆われて晴れる日が多い見込みです。

このため、九州北部地方（山口県を含む）は7月30日ごろに梅雨明けしたと見られます。

参考事項

1. 平年の梅雨明け：7月19日ごろ
2. 昨年の梅雨明け：7月25日ごろ
3. 梅雨入りを発表した6月11日から7月29日までの降水量の合計（速報値）

地点名	降水量の合計(ミリ)	期間の平年値(ミリ)	平年比(%)	地点名	降水量の合計(ミリ)	期間の平年値(ミリ)	平年比(%)
鹿北	1973.0)	794.3	248	松島	1226.5	652.4	188
南小国	1780.5	887.6	201	本渡	1269.5	622.9	204
岱明	1365.0	587.8	232	八代	1233.5	688.3	179
菊池	1557.5	665.7	234	田浦	1577.0	694.2	227
阿蘇乙姫	2079.5	1030.4	202	山江	1967.0	912.3	216
熊本	1359.5	717.5	189	五木	2256.0	//	//
益城	1497.5	828.4	181	水俣	1625.5	689.6	236
南阿蘇	2219.5	//	//	一勝地	1565.0]	//	//
高森	1420.5	849.2	167	人吉	1630.5	823.1	198
宇土	1208.5	//	//	上	1803.5)	850.7	212
山都	2021.5	//	//	多良木	1932.0	//	//
三角	1296.0	605.0	214	湯前横谷	2408.0	1027.3	234
甲佐	1544.5	751.8	205	牛深	1755.5	554.9	316

- ・平年値は、1981～2010年の平均値です。ただし、山江は1991～2010年の平均値、益城は2003～2010年の平均値です。
- ・//：南阿蘇、宇土、山都、五木、一勝地、多良木は統計期間が短いため平年値がありません。
- ・)：準正常値、統計を行う対象資料が許容範囲内で欠けていますが上位の統計に用いる際は一部の例外を除いて原則として正常値と同等に扱います。
- ・]：資料不足値、統計を行う対象資料が許容範囲を超えて欠けています。

注意事項

- ・梅雨は季節現象であり、その入り明けには、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。
- ・梅雨の時期に関する気象情報は、現在までの天候経過と1週間先までの見通しをもとに発表する情報です。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本情報で発表した期日が変更となる場合があります。

問合せ先：熊本地方気象台
電話 096-352-0345（平日）